



重点事業 人口増推進室を新設 横断的連携 4

予算審査 指定管理による運営状況 6

一般質問 防災・減災・SDGsなど現状と課題を質す 12

新しい町づくりへ 私の提案 19

希望ふくらむ新入生89名
飯網中学校入学式
関連記事20p

発行／長野県飯網町議会 編集／議会報編集調査特別委員会 発行責任者／大川 憲明
〒389-1293 長野県上水内郡飯網町牟礼2795-1 TEL026-253-2511

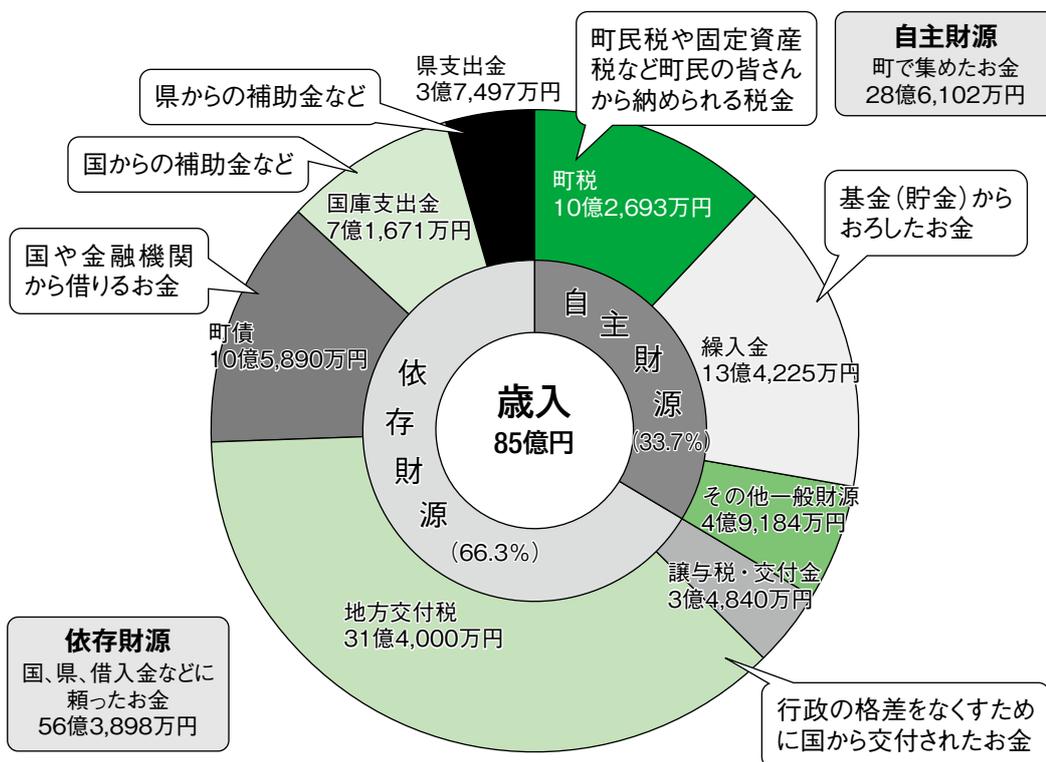
令和2年3月31日現在 人口10,958人(98.6%)／男5,385人(98.4%)・女5,573人(98.8%)
世帯4,206(100.5%) ※うち外国人世帯25(108.7%) ()内は前年比率

(前年度比1.6%減)

3月定例会は、3月2日から19日までの18日間の会期で開催された。

町から提案のあった条例改正や補正予算、令和2年度一般会計予算、特別会計予算など、39議案を審議し、すべて原案通り可決した。

一般会計の歳入歳出総額は85億円となり、前年度に比べ1億4,000万円減（1.6%減）となった。



歳入(収入)
 自主財源の町税が約10億2,693万円、基金からの繰入金が13億4,225万円、依存財源の地方交付税が31億4,000万円、国庫支出金が7億1,671万円、県支出金が3億7,497万円、町債が10億5,390万円、国や金融機関から借りるお金、国からの補助金など、県からの補助金など。

自主財源の町税が約10億2,693万円、基金からの繰入金13億4,225万円、依存財源の地方交付税が31億4,000万円、国庫支出金が7億1,671万円、合併特例事業債や臨時財政対策債などの町債を10億5,890万円計上。

地方債(町債)現在高の状況
 前年度決算見込みに比べて5億3,054万円の増。
 令和2年度の町民1人当たりの地方債残高(見込み)は、一般会計で約70万円、一般会計、特別会計等の合計で約128万9千円。

町債(借金)と基金(貯金)の推移

(単位: 百万円)

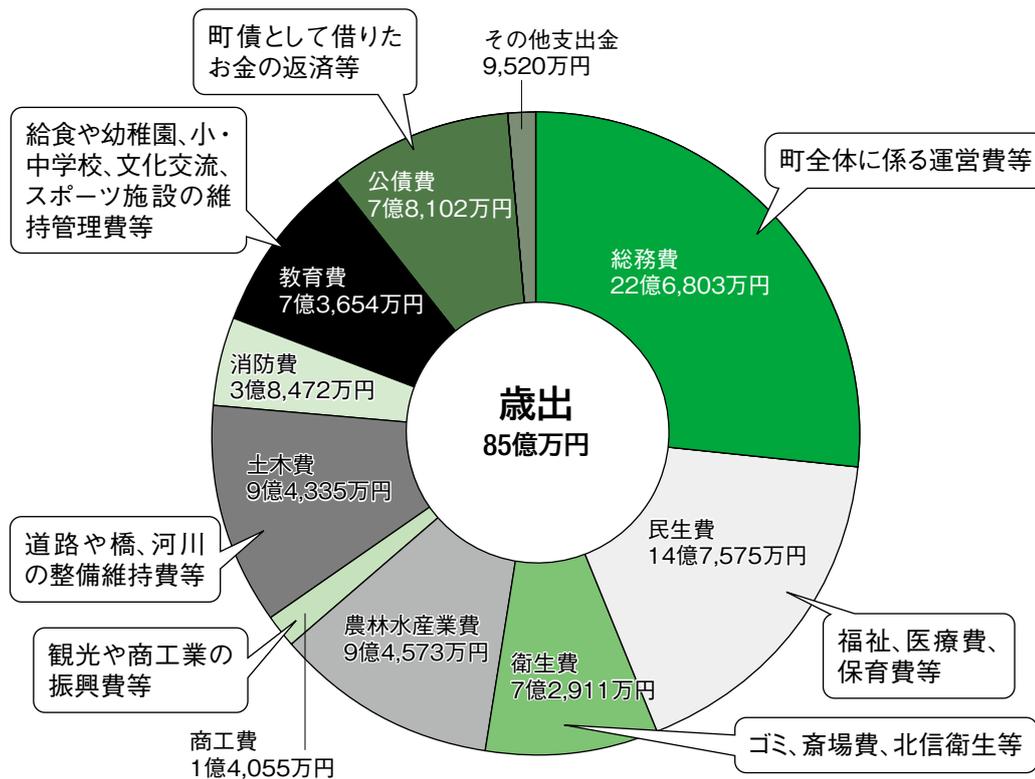
| 項目 | H28 | H29 | H30 | H31 | R2予算 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一般会計小計 | 7,147 | 7,140 | 6,947 | 7,720 | 7,808 |
| 特別会計小計 | 8,566 | 8,210 | 7,600 | 7,089 | 6,396 |
| 合計 | 15,713 | 15,350 | 14,547 | 14,809 | 14,204 |

| 項目 | H28 | H29 | H30 | H31 | R2予算 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 財政調整 | 1,848 | 1,706 | 1,415 | 752 | 578 |
| 減債 | 866 | 1,037 | 1,278 | 1,217 | 1,049 |
| 地域振興 | 998 | 969 | 917 | 874 | 826 |
| その他 | 1,302 | 1,250 | 1,341 | 1,017 | 696 |
| 年度末残高 | 5,014 | 4,962 | 4,951 | 3,860 | 3,149 |
| 特別会計 | 484 | 508 | 524 | 501 | 481 |
| 総計 | 5,498 | 5,470 | 5,475 | 4,360 | 3,630 |

令和2年度予算

大型事業実施により85億円 庁舎建設や牟礼・三水小教育環境整備など

若者住宅建設、飯綱町版総合戦略事業の人口増にも力



歳出 (支出)
第2次総合計画の「飯綱町らしいまちづくりに向けて」を実現するため、庁舎建設や地方創生事業の実施により総務費が6・7%の増、災害復

旧費が33・3%の増、教育費が4・6%の増、土木費が11・6%の増、農林水産業費が2・3%の増、商工費が2・0%増加で予算全体では1・6%減。

令和2年度 特別会計・企業会計当初予算

(単位：千円)

| 会計名 | 2年度予算額 | 元年度予算額 |
|-------------------|-----------|-----------|
| からまつの丘地区汚水処理場管理事業 | 1,687 | 1,746 |
| 訪問看護ステーション | 50,761 | 47,257 |
| 国民健康保険事業 | 1,297,273 | 1,358,819 |
| 後期高齢者医療 | 162,199 | 156,093 |
| 介護保険事業 | 1,265,571 | 1,253,163 |
| 農業集落排水事業 | - | 370,984 |
| 飯綱公共下水道事業 | - | 564,001 |
| 住宅地造成事業 | 200 | 2,700 |
| 小計 | 2,777,691 | 3,754,763 |
| 水道事業 | 615,660 | 633,578 |
| 下水道事業 | 1,131,101 | - |
| 病院事業 | 2,715,162 | 2,722,214 |
| 小計 | 4,461,923 | 3,355,792 |

令和2年度 一般会計予算 賛成討論—渡邊 千賀雄

飯綱病院の存続、「人口増推進室」の設置、産廃処分場の反対表明等、町民の権利と生活を守り、庁舎建設、直売所開設等、活力ある町づくりに向けての予算といえる。

令和2年度 後期高齢者医療特別会計予算 反対討論—伊藤まゆみ

所得の少ない75歳以上の方を対象とした制度で、制度そのものに反対だ。軽減率の見直しにより、影響を受ける方への支援がない。

重点事業

新…新規 重…重点
 拡…拡充 継…継続

重点施策

就業、起業、移住、空き家、結婚)で人口増を推進

| 4.安全 | 5.安心 | 6.交流 |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● インフラ、公共施設 ● 安全対策 ● 行財政対策 | <ul style="list-style-type: none"> ● 子育て、子育て ● 福祉 ● 健康 ● 公共交通 | <ul style="list-style-type: none"> ● 地域交流 ● 情報発信 ● 都市との交流 |
| 主な事業 | 主な事業 | 主な事業 |
| <p>重 庁舎建設事業 8億4,508万円</p> <p>新 橋梁修繕(鳥居新橋・斑尾大橋) 8,900万円</p> <p>重 行政無線デジタル化他防災対策 4,475万円</p> <p>拡 凍結防止剤散布車等購入 2,207万円</p> <p>重 各地区消防施設整備、小型動力ポンプ購入 1,541万円</p> <p>新 浦の沢水路改修 803万円</p> <p>新 非常用電源等整備 770万円</p> <p>新 防災減災三水地区実施設計 420万円</p> <p>新 防災重点ため池ハザードマップ作成委託 308万円</p> | <p>拡 社協委託事業、運営事業費ほか補助金 3,254万円</p> <p>拡 地域支援事業(包括的支援・任意)繰出 888万円</p> <p>新 赤東児童クラブ遊具撤去・新設 734万円</p> <p>拡 低所得者保険料軽減 398万円</p> <p>拡 パワリハ機器リース料(多世代交流、旧第二小) 290万円</p> <p>新 拡 地域福祉計画・福祉活動計画・障がい福祉計画策定 241万円</p> <p>新 南部保育園砂場設置等 122万円</p> | <p>継 自然健康体験交流拠点(旧牟礼西小)整備費 1億618万円</p> <p>新 多目的交流施設(旧三水第二小・旧牟礼西小)管理運営 2,979万円</p> <p>継 しごとの創業・交流拠点(旧三水第二小)整備費 2,145万円</p> <p>新 多世代交流施設指定管理 638万円</p> <p>新 町制15周年企画 155万円</p> |
|  <p>庁舎 安全祈願祭</p> |  <p>赤東児童クラブ遊具</p> |  <p>牟礼西小グラウンド</p> |
| 関連質疑 | 関連質疑 | 関連質疑 |
| <p>Q 非常用電源整備の詳細と、その性能は。</p> <p>A 牟礼庁舎にある電源をB&G三水海洋センターに移設するもの。性能は、35kW/H。現存の給油タンク利用で給油なしでも15時間の対応が可能。</p> | <p>Q 社協は自立運営の必要があると思うが。</p> <p>A 社会福祉法により行政はその活動を支援する必要はある。社会福祉事業は収益が伴わないので、ある程度、町が活動を支援していかなければ難しい状況。</p> | <p>Q 跡地活用を含めたカレッジの委託予定額は。</p> <p>A ふるさと納税157万3千円。ZQ管理26万4千円。移住相談3万5千円。情報発信6万2千円。交流プログラム5万2千円。民泊他500万。販売00万。都管00万。市管00万。農交00万。流理00万。</p> |

令和元年度 新規事業

『人口増推進室』を新設 横断的連携(就農、

重点施策

| 1.自然 | 2.学ぶ | 3.創出 |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●自然を守る ●自然に親しむ | <ul style="list-style-type: none"> ●教育 ●スポーツ、芸術、文化 | <ul style="list-style-type: none"> ●農業 ●商工業 ●観光 |
| 主な事業 | 主な事業 | 主な事業 |
| <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 長野広域連合（可燃ごみ処理・最終処分場）負担金 5,673万円 ⑧ 北部衛生施設組合（し尿処理）負担金 2,642万円 ⑨ 登山道標識設置工事等 464万円 ⑧ 住宅用太陽光発電設置補助 337万円 ⑨ 景観マップ作成 110万円 ⑧ 不法投棄ゴミ対策 102万円 | <ul style="list-style-type: none"> ⑨ 奨学資金貸付基金 912万円 ⑨ 小学校外国語指導補助（ALT）委託 549万円 ⑨ 小学校英語専科講師 374万円 ⑨ 遠距離通学補助 235万円 ⑨ スクールソーシャルワーカー相談事業 226万円 ⑨ 牟礼屋内ゲートボール場照明 220万円 | <ul style="list-style-type: none"> ⑨ 農業研究拠点施設（三本松周辺加工所）整備 9,140万円 ⑨ 天狗の館、観光施設等工事 2,300万円 ⑨ 施設管理（天狗の館、観光施設、保健休養地等） 1,080万円 ⑨ 観光協会補助金 540万円 ⑨ 地域奨励作物支援（ソバ） 472万円 ⑨ 創業支援補助金 300万円 ⑨ 農地情報データ更新 149万円 |
|  <p>ながの環境エネルギーセンター</p> |  <p>ALT授業風景</p> |  <p>三本松直売所</p> |
| 関連質疑 | 関連質疑 | 関連質疑 |
| <p>Q 長野広域連合の地元対策負担金が増加しているが。</p> <p>A 施設建設地を持っていない市町村が負担する費用であり、地元要望に対して施設建設促進に必要なものを精査している。</p> | <p>Q スクールソーシャルワーカー相談事業の実態は。</p> <p>A 小中学校の現場では家庭訪問まで行っており、時間的に十分なケアが出来ていない。今年度は時間の拡大と保育園にも入っていききたい。</p> | <p>Q 指定管理者変更になる天狗の館の従来のサービスやイベントの継続は。</p> <p>A 好評だったものは継続するよう。シーズンの継続は厳しいと聞いている。</p> |

総務費

町政15周年節目の表彰とは

質問 表彰者のリストアップと内容は。

回答 町の表彰条例、施行規則に従い選出。特別な儀式はしない。15年の歩みの記録。

人口増推進室に期待

質問 取組は。

回答 他の地域よりも魅力ある子育て環境整備、一歩進んだ関係人口対策。

拠点間のバス運行は

質問 どのような取組をしていくのか。

回答 飯綱東高原を観光の拠点として、町内外者が町なかと別荘地を移動する実証実験を行っている。来年度は旧三水第二小、旧牟礼西小、多世代交流施設などを結ぶ二次交通としての実証実験も行っていく。

免許返納者へ

3種類の支援

質問 支援内容は。

回答 くるるにチャージできるポイント交換券、しなの鉄道牟礼長野間回数券12枚分、来年度から町内タクシーの利用券500円分10枚の3種類から選択。

若者会議(仮称)の内容は

質問 参加者は。継続していくものなのか。

回答 公募によりワークショップや合宿形式で若者に町内を探索してもらう。大学生と連携した事業ができるか、継続していくかは今後検討していく。

農林水産業費

四季なりイチゴ産地化はいつ

質問 実証実験に取り組んでいるが、いつ頃普及定着させるのか。

回答 イチゴは町の気候

に適しており、味、品質とも良い。課題は冬の高額な暖房費。栽培コストを抑えた中で、高品質なものをどのくらいの量が収穫できるか研究中。経営的に良いということになれば農家へのPRにつなげる。

ふるさと振興公社への増資の内容は

質問 三本松の直売所が5月下旬オープン予定だが出資者の状況は。

回答 振興公社は、新たに2直売所と農家レストランを経営し、経営規模が拡大する。一方で牟礼、さみずの直売加工組合の出資金や繰越金並びに棚卸資産が無くなる。新たな雇用社員の研修も必要で、経営リスクが高まる。

町は、振興公社の財政基盤を強化し、直売所を健全に運営することが地域農業を守ると考える。

公社は民間企業からも1000万円の出資を呼びかけている。町の議決権比率は91・7%から76・9%になる。

質問 今までの第3セクターで苦い経験もあるが。

回答 現在は振興公社に運営補助金を一切出していない。飲食施設や直売施設で利益を出すことで補助金を受けずに、地域の農業振興を担う今の仕組みを維持できるように支援していく。



▲5月下旬オープン予定の三本松直売所

商工費

スキー場の花ツリーズム、グリーンシーズンの進展はあるか

質問 新会社でゲレンデに花を植える話はどうなったか。

回答 10年ぐらいのプランで考えている。ゲレンデは民地があるので、新会社は土地所有者と話しながら検討していくことになる。

ノルディックウォーキングコース運営は

質問 ワールドカップ開催も期待されるコースだが、管理者が代わることで企画・運営はどうする。

回答 新しい指定管理者が事務局を行うことで進めている。

消防費

災害発生時、自主防災組織は対応するか

質問 区・組によって体制にバラつきがあるが未組織への対応は。

回答 防災訓練においても、命を守る訓練ができるよう情報提供する。地域のつながりの中で活動できている地区は、強制的に組織化を求めない。

防災無線デジタル化進捗状況は

質問 申込みが半数と聞

回答 勧奨をきちんと行い、早々に再申込みをしてもらう。

民生費

RPA*在宅ワーク収入につながるか

質問 役場や病院内でRPAを導入し、セミナー受講者に業務を委託できないか。

回答 役場の業務は個人情報がありデータを渡すことは難しい。ふるさと納税事務を行っているまちづくり会社カンマッセいづなで行えないか検討している。

*RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）パソコンの中のソフトウェア型ロボット

パワリハ事業拡大

質問 パワリハ体験会等の実施は。

回答 福井団地、多世代交流施設に設置。今後、旧三水第二小に設置予定。申込方法や体験会の実施は広報等により周知を図る。旧牟礼西小にはスポーツトレニング機器を設置。



▲健康寿命を延ばそう(メーラプラザ)

子育て祝い金の目的は

質問 支給金額の問題ではなく、夫婦で働く場、子育て環境に、より多くのお金を使って欲しいが。

回答 子ども子育て応援会議で提案された事業。事業の在り方や祝い金額について、今年度の会議で検討を重ねていきたい。

衛生費

がん検診無料クーポン利用促進を

質問 低い利用率の原因と対策は。

回答 飯綱病院以外での受診や、国保特定検診とセットで実施によるもの。休日検診等ニーズ調査をする。

産後ケア宿泊型始まる

質問 利用の手順は。

回答 育児相談や産後、家族の支援を受けるのが困難など、申請により決定。利用日数は7日以内。

眼科検査機器とは

質問 どのようなものか。

回答 3歳児検診で視能訓練士により、目の機能の問題を迅速に把握。

どうなった最終処分場

質問 芋川に計画されているが、その後の動きは。

回答 概要説明会はすでに終了。県への報告や届出等は何もされていない。

教育費

加配の配置は適正か

質問 他の町村に比べて多いようだが。

回答 統合して2年目、激減緩和措置で、三水小では2クラス中1クラスの担任は、町費で配置。

今後の学校運営は

質問 人口減の中、今後の小学校運営の方針は。

回答 3〜5歳児はそれぞれ60人前後、以降50人前後で推移する予想。今年度の出生数は25人。今後の少子化により中学校の校舎で間に合うか、検討する必要がある。

旧三水第二小、旧牟礼西小 しごとの創出及び 都市との交流拠点として始動



▲にぎわったアイママフェスタ2018(旧三水第二小)

多目的交流施設条例

—可決

旧三水第二小と旧牟礼西小をしごとの創出及び都市との交流拠点として整備したため、指定管理者による管理、使用料等を定めた。
区、組等が公共のために使用する際の使用料は免除、実費相当額は2分の1の減額。町内に住所のある団体の体育館の使用料は免除、実費相当額は2分の1の減額。

上限額を引上げ 減額対象を拡大へ

—可決

国民健康保険税条例の一部改正

—可決

国保税の課税額の上限を
医療分 61万円→63万円
介護分 16万円→17万円
減額対象となる所得基準を
5割軽減
28万円→28・5万円
2割軽減 51万円→52万円

1〜3段階の保険料 基準額を引き下げ

介護保険条例の一部改正

—可決

国の法改正に伴うもので
第1号被保険者(65歳以上)の保険料基準額を引き下げるもの。

| | |
|------|---------|
| 第1段階 | 21828円↓ |
| 第2段階 | 17460円 |
| 第3段階 | 36384円↓ |
| | 29100円 |
| | 42204円↓ |
| | 40740円 |

保証人なしでも 入居へ

—可決

町営住宅条例の一部改正

—可決

保証人を確保できないために、町営住宅の入居に支障となることがないように改正した。

飯綱福祉センター条例を 廃止する条例

—可決

令和2年1月1日より外部への施設提供を中止したことに伴い、廃止する。

公の施設の指定管理者の 指定

—4件可決

・施設の名称 多世代交流施設(メーラプラザ)
指定管理者となる団体 社会福祉法人 飯綱町社会福祉協議会

指定の期間

令和2年4月1日から
令和7年3月31日

・施設の名称 三本松農林畜産物直売所

指定の期間

令和2年4月1日から
令和7年3月31日

指定管理者となる団体 有限会社 ふるさと振興公社

指定の期間

令和2年4月1日から
令和7年3月31日
・施設の名称 横手農林畜産物直売施設
指定管理者となる団体 有限会社 ふるさと振興公社

指定の期間
令和2年4月1日から
令和7年3月31日

・施設の名称 小規模多機能施設
指定管理者となる団体 株式会社 ニチイ学館

指定の期間
令和2年4月1日から
令和7年3月31日

陳情

医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める
陳情書 —採択

厚生労働省は、2022年以降の医学部定員減の検討を打ち出した。

長野県内の医師数は、全国平均を大きく下回っており、地域住民が安心して暮らせる救急医療や地域包括ケア体制の充実のため、医師数を増やすことを求めている。

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
— 継続審査

子ども医療費無料化の制度創設及び子どもや障がい者等の医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額措置に関する意見書についての陳情 — 採択

子どもの医療費無料化は、国の制度として実施すること、窓口無料を行っている市町村に対する国保への国庫負担金の減額措置の全廃を求めている。

反対討論 — 樋口功

全ての子ども医療費を国の責任で無償化するには、財源を国債発行に求めざるを得ず、子どもの将来に負担が生じる。支払の困難な親のための施策を考慮すべき。

賛成討論 — 伊藤まゆみ

全国の自治体は、子どもの医療費の助成を行っている。子どもは国の宝というなら制度を創設し、

国保のペナルティをなくすべきだ。

反対討論 — 原田幸長

厳しい財政状況を踏まえ、協議を重ね改革されてきた制度である。全国一律に実施は現実的でなく、不適切と考える。

賛成討論 — 目須田修

医学も医療制度も米国ではなく歴史あるドイツに学んでほしい。これは安心して子育てができる自治体、少子化ストップの施策のひとつとなる。

反対討論 — 中島和子

無料化による受診は医療費が増加し、公費で賄えば次世代への負担となる。無料化を広げるのでなく、乳幼児期の健診を充実すべき。

自然エネルギーへの転換促進を求める陳情 — 採択

原子力エネルギーや化石エネルギーから自然エネルギーの転換を求めている。



▲健やかな成長を願って

賛成討論 — 目須田修

これは原発事故の被害を受け、飯綱町に移住された方からの陳情です。原発から自然エネルギーへの転換促進は急務と考える。

消費税5%への引き下げを求める陳情 — 不採択

10%の税率が続けば、さらなる景気後退と不況を招き、被災者や低所得者など、本来守られるべき人からも同率を徴収することになる

ため5%に引き下げること

反対討論 — 原田重美

緊急時、国民生活の不安対策として消費減税のみでない国の総合的施策を求める。実現性、有効性を考え、地方議会としては不採択だ。

賛成討論 — 渡邊千賀雄

消費税を5%から8%、10%で景気が悪化している。消費税減税こそ最も有効な景気対策だ。国会でも減税の声が広がっている。

賛成討論 — 目須田修

消費税は「福祉」に使うとして始まったはず。失政のアベノミクスで今できる景気回復対策はコレしかないと考える。

子育て・教育環境の充実へ

令和元年度一般会計補正予算(第7号) — 可決

既定予算に2億8667万円を増額し、総額91億5

656万円とするもの。

主な歳出

- ・ 子育て支援センター費 2億4050万円
- ・ 小学校Wi-Fi整備 5038万円
- ・ 三水小ランテイルーム空調整備 3182万円
- ・ 中学校Wi-Fi整備 3403万円

人事

教育長の任命に同意

馬島 敦子氏

第1回臨時議会

2月4日開催

令和元年度一般会計補正予算(第6号) — 可決

既定予算を3億2926万円減額し、総額を8億6989万円とするもの。

主な歳出

- ・ 庁舎建設事業費 △3億5926万円
- ・ ふるさと納税事業費 2033万円

工事請負契約の締結

役場庁舎建設工事 契約金額1億1100万円 相手方 株式会社 岡谷組

陳情

臨時議会

令和2年 3月定例会 議案に対する各議員の賛否結果 (○賛成 ●反対 欠 欠席)

| 議案名 | | 表決結果 | 清水均 | 風間行男 | 中島和子 | 目須田修 | 瀧野良枝 | 原田幸長 | 石川信雄 | 荒川詔夫 | 伊藤まゆみ | 清水満 | 樋口功 | 渡邊千賀雄 | 原田重美 | 青山弘 | 大川憲明 | |
|------|---|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|-----|-------|------|-----|------|---|
| 条例 | 飯網町職員定数条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町基金条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町農林畜産物直売施設条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町営住宅条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町若者住宅管理条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網町ふれあいパーク条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 飯網病院使用料徴収条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 補正予算 | 令和元年度飯網町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和元年度飯網町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和元年度飯網町介護保険事業特別会計補正予算(第4号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和元年度飯網町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和元年度飯網町飯網公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 予算 | 令和2年度飯網町一般会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町からまつの丘地区汚水処理場管理事業特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町訪問看護ステーション特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町国民健康保険事業特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町後期高齢者医療特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町介護保険事業特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町住宅地造成事業特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町水道事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町病院事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 令和2年度飯網町下水道事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| その他 | 財産の取得について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 教育委員会教育長の任命について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 陳情 | 医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 子ども医療費無料化の制度創設及び子どもや障がい者等の医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額措置に関する意見書についての陳情 | 採択 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 自然エネルギーへの転換促進を求める陳情書 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| | 消費税率5%への引き下げを求める陳情 | 不採択 | ● | ○ | ● | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ● | ● | ○ | — |

賛否結果

採択された陳情については、関係機関に意見書を提出しました。

訂正 57号について、大川憲明議員と清水満議員の賛否結果の入れ替え違いがありました。

予算・政策要望

住民サービスの向上を提言

～議会要望(10月21日提出)に対する回答から～

飯綱町議会では、毎年予算編成にあたって分野毎の「予算・政策要望書」を提出。回答が去る2月26日にありました。

今後も、効率的で時代に即した予算編成を行政に求めるとともに、住民要望を実行するための予算要望をしていきます。



▲期待の大きいメーラプラザ(深沢)

令和2年度予算に関連する主な新規事業

環境保全

【提言】 公共的施設の建設には可能な限り木材利用を積極的に進めること。

☞ 【回答】 三本松直売施設には町内産のカラマツを、役場新庁舎には町有林の木材を活用。

農業振興

【要望】 地域奨励作物の品目を拡大すること。

☞ 【回答】 新規にワイン用ブドウの苗木購入補助を60万円予算計上。

【提言】 後継者育成、農地再生、家族経営農家への支援の事業を展開すること。

☞ 【回答】 小規模農業者への支援も重要。生きがいや健康づくりにもつなげていきたい。

観光振興

【提言】 都市住民との交流事業は実効性のある施策を推進すること。

☞ 【回答】 都市と農村の交流事業を、まちづくり会社「カンマッセいいづな」で活発に進める。

健康・福祉

【要望】 子どもたちが置かれている貧困の実態を調査し支援すること。

☞ 【回答】 多世代交流施設(メーラプラザ)を核として事業を展開し、相談体制の強化を図っていく。

【提言】 生活習慣病予防と健康長寿の町づくりを進めること。

☞ 【回答】 特定健診を町立飯綱病院での実施に変更し、受診者が受けやすい方法に改善する。

若者等定住対策

【要望】 若者のニーズを把握し生活基盤づくりの支援を。

☞ 【回答】 東黒川原田地区に令和2年度から3年度にかけて、引き続き3棟6戸の建設を計画。

防災・減災・SDGsなど現状と課題を質す

青山 弘議員

- 1 新たな感染症に対するBCPも必要では
- 2 町の公文書管理は大丈夫か

渡邊 千賀雄議員

- 1 来年度予算編成方針と重点施策は
- 2 地域における家族農業の支援策は

原田 幸長議員

- 1 SDGsの目標達成への取組は
- 2 教育・子育ての課題解決は
- 3 「引きこもり」の社会復帰支援は

瀧野 良枝議員

- 1 町主催のイベントやプロジェクト事業に期待する効果は
- 2 移住相談会の参加者偽装問題への見解は

伊藤 まゆみ議員

- 1 保護者負担軽減と安全な給食を
- 2 認知症保険加入補助の早期実施を
- 3 介護者慰労金の対象者拡大を

- 一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求めるものです。
- 一般質問の詳細については、ホームページ、議事録でご覧になれます。
- 一般質問の原稿は各議員が責任をもって編集しています。

以前の傍聴人の意見もありましたが、初めて案内を受け3月5日9時より終日傍聴いたしました。張り詰めた空気の中、5名の議員の質問に対し、事前通告ありとしても真摯に応答される各担当者、議長または議員、傍聴席に対して礼をしてからの応対ぶりに好感が持てました。

防災に対し1000年に1度の降雨対策ハザードマップの作成中との事。上流からの各河川等から押し寄せる大量の水、崩れる土砂、町長の意見にも想像を絶するとの事。昨今の異常気象を鑑み、後手後手の日本の行政の徹を踏む事なくオランダを見倣ってほ

傍聴席



小口 清隆さん
(芋川)

柔軟な考えを巡らせてまちづくりを

しい今の技術の時代、飯綱町からも近い穂保地区の堤防が切れるとは誰が想像したであろうか…。

次に家族農業の支援について難しい問題ですが、日本の原点は農業で食も人間のそれであり、魅力ある支援を実現してほしいと思います。

農業離れの若者の多い昨今、親世代からの伝承なくば絶えてしまい、情熱だけで自然からの教えと試練で農業で見合った収入を得ることは並大抵でなく、勤めの方が容易です。そんな意味からも皆で柔軟な考えを巡らせてほしいと感じた会議でありました。



青山 弘議員

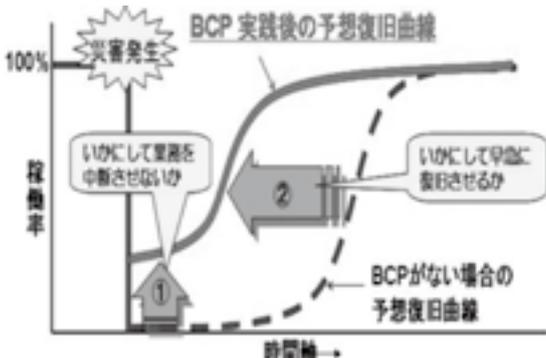
新たな感染症に対するBCPも必要では

町長 今後検討していく必要があると感じている

業務継続計画 (BCP) とは

青山 本町は、地震編のBCPを平成29年の3月に策定している。内容の説明を求める。

町長 BCPは、災害時に行政自らも被災し、人やモノ、情報など利用できる資源に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務を特定し、応急業務や通常業務の執行体制や手順、継続に必要な資源の確保をあらかじめ定めておく計画



出典(岡山市HPより)

である。

青山 風水害の災害時には、地震編の応用で対応できるのか。別に作成する予定があるか。

町長 飯綱町は、平地部から山間部まで集落が散在しているため、大地震の発生が広範囲にわたり大きな被害が生じる恐れがあることから、BCP業務継続計画

を地震対策編として策定した。その他の災害においても、本BCPを応用できると考えている。

青山 今回のコロナウイルスのような新型の感染症に対応したBCPも必要と思うが、見解は。

町長 今後検討していく必要があると感じている。

BCP非常時優先業務の福祉避難所の運営は

青山 「要配慮者」といわれる主として高齢者、障がい者、乳幼児、その他の特に配慮を要する者の想定人数が、利用可能な施設収容可能人数を上回っているがどう対応するのか。

保健福祉課長 福祉避難所は、二次的な避難所として捉えている。一時的には、指定避難所に福祉避難所

ペースを設けて生活していただき、段階的に設備、支援者の体制が整った福祉避難所へ避難いただく計画である。

1000年に1回程度の降雨による浸水想定は

青山 1000年に1回の鳥居川の浸水想定区域図は、現在のものところが違うのか。

建設水道課長 当初は「50〜150年に1回程度」の大雨を想定していたが、近年の豪雨災害の多発を踏まえ、平成27年度の水防法改正により「1000年に1回想定しうる最大規模の降雨」と改正になった。

長野県で公表されている一級河川鳥居川の1000年に1回程度の対象降雨は、24時間に715ミリを想定している。以前の1000年に1回程度は24時間に135ミリ。したがって、浸水想定図についても降雨量を多く想定していることから、浸水想定区域の範囲も広がり、浸水も深くなっている。

他にも、町の公文書管理について質問しました。

建設水道課長 以前の浸水想定範囲では牟礼本町の鳥居川側から栄町を含まず狐沢までが50センチ程度の浸水想定範囲となっていたが、1000年に1度では、牟礼本町から、深沢、栄町、狐沢までがほぼ全域浸水想定区域となっており、浸水も深いところでは、5メートルから10メートルを想定している。





原田 幸長議員

SDGsの目標達成への取組は

町長 持続可能を意識し努力していく



▲SDGsをテーマに県内高校生がデザインしたTシャツの作品展

「気候非常事態宣言」 出す考えは

原田 SDGsの目標達成への取り組み姿勢に変化は。
町長 今までも持続可能な開発目標を持って取り組んできている。町の総合計画後期5年の基本計画の中で、意識を持ちながら達成に向けて努力していく。
原田 第2次飯綱町総合計画後期基本計画作成の初年が大事と考えるが、今の段階で具体的にどのようなように加えていくのか。

一般質問

企画課長 令和2年度で満足度調査と分析、令和3年度で計画。策定委員会などで協議し、分野ごとの行動目標やその設定計画作りの予定。策定委員や職員がSDGsの17の目標を意識しながら計画作りを行う。

原田 自治体職員に対し、自分の仕事がSDGsに貢献していることを意識してもらうため、課や係の看板に担当するSDGsのロゴマークを書き込むことは。

町長 課や係の看板にロゴマークを使わせていただく、普及していくことは大事なので取り組んでいきたい。

原田 当町も「気候非常事態宣言」を出す考えは。

町長 「気候非常事態宣言」は大変良いことであり、これに賛同していくことに全く異議はない。県と歩調を合わせていきたい。

原田 地球温暖化阻止を訴える環境活動家グレタ・トゥーンベリさん17歳は、各国指導者に温暖化対策の即時実行を訴えている。彼女の言動に対しての見解を。
町長 非常に先を見て危惧していることを訴えている。



▲SDGs17世界の共通目標2030年の達成をめざすロゴマーク

教育・子育ての 課題解決は

原田 公明党は「幼児教育・保育の無償化」に関する実態調査を行い、利用者

事業者の双方の課題が示された。課題解決に向けた町の考えは。

教育次長 利用者からの保育の質の向上では、各種研修会への出席や公開保育に積極的に参加をさせていく。事業者からの人材の育成確保支援では、保育の質の向上のためのスキルアップを図り人材の育成に努める。確保については、社会人枠を設けて募集をかけることにより、この4月から2名が採用となった。

「引きこもり」の 社会復帰支援は

原田 当町の実態調査で引きこもり世帯があるのか。実態があれば県の引きこもり支援センターと連携は。保健福祉課長 調査結果では、12名の方が引きこもり状態にある。今後は相談を受け止める支援体制の拡充をしていく。

県の引きこもり支援センターとの連携は、問題があった時に、後方的に支援のアドバイスをいただいている。

介護者慰労金の対象者拡大を

町長 対象者を拡大していく時代か

伊藤 介護者慰労金支給制度は、介護度3以上の方を在宅で半年以上介護している方に、月額5000円を支給している。認知症の方は介護度が低く出る傾向があり、在宅介護の苦労は大い。

主治医の意見書で、認知症、日常生活自立度3の方は、確定申告で障がい者控除の対象となっており、ここまで対象を拡大すべきと考える。

保健福祉課長 認知症、日常生活自立度3の方は、3



伊藤 まゆみ議員

21人おり、研究したい。

町長 毎年百歳のお祝いを送る方が7、8人おられ、認知症や在宅介護はついて回る。認定する機関を設け、なるべく多くの人が認定される方向で対象者を拡大していく時代かと感じる。

認知症保険加入補助 早期実施を

伊藤 昨年4月から下條村で実施され、来年度県下6市町村で導入と伝えられる。

認知症の方か家族が被保険者になり、徘徊により事故などが原因で損害賠償を請求される事態に対応するもので、自治体が半額を補助している。

認知症の方を町民みんなで支えるまちづくりに取り組み町として、この事業を行うべきと考える。

安全な学校給食を

のことだが、研究したい。
伊藤 輸入小麦から発がん性の疑いのあるグリホサートが検出され、問題になっている。給食のパンには、

輸入小麦が10%使用されており、早急に国産小麦100%にすべきであるが。

町長 発がん性のあるものは、問題外。原料は県産100%がベター。機会があれば実現を求めていきたい。



▲楽しい軽運動で元気で長生きを(サロンたかおか)

給食の 保護者負担 軽減を

伊藤 保育園の給食費が無料となった。学校給食の保護者負担の軽減を。

町長 半額助成なら2300万円ほどで、十分な財源措置が必要となる。深く考え研究したい。

プラスチックごみの 削減を

伊藤 世界的な環境問題であり、町も取り組むべき喫緊の課題であるが、具体策を持っていないようだ。方針は。

住民環境課長 分別の徹底により、プラスチックごみが増えている。プラスチックからの転換は研究されているが、まだ結果が出ていない。対策は、マイバッグの推奨か。町民へは、啓発しかないと考えている。



▲プラスチックごみをどう減らすかが課題

家族農業を「奨励農家」として支援を



渡邊 千賀雄議員

町長 「認定農家」でない農家へ 支援の形を研究

来年度予算編成方針・ 重点施策は

渡邊 予算編成の権限は町長にあり、任期2期目の後半の予算編成だ。編成方針と重点施策は。

町長 庁舎建設、三本松直売所開設、自然環境を守り農業振興、商工業の発展など。町の魅力発信もしっかり行う。

(各課の重点施策と方針は課長から答弁あり)

渡邊 町共産党議員団が要望書を提出したが、反映された施策は。



▲完成間近のマレットゴルフ場(ふれあいパーク)

一般質問

町長 要望項目を真摯に受け止め、対応している。

渡邊 加齢性難聴者への補聴器購入補助の実施は。保健福祉課長 研究中だ。

家族農業の支援策は

担い手減少と高齢化に拍車がかかっているが

渡邊 農業を町の基幹産業として位置付け、食料の供給・農地の多面的機能の維持發揮、農村、コミュニティの維持・振興などで「家族農業」の果たす役割が重要だ。

家族農業は、国や町の助めている「地方創生策」にもつながると思うがどうか。

町長 認定農家でない「家族農業」も大事に維持、支援していく。

(家族農業・農業労働力の過半を家族労働力が占めている農業)

「儲かる農業、10億円売り上げる直売センター」を掲げてきた中で、三本松地籍に、大型直売所が開設されるが

渡邊 直売所の運営方針、

年間通しての品ぞろえ等、活性化策をどう考えるか。

産業観光課長 5月末オープンする。少量多品目をそろえ、冬場は近隣の市場や交流地からの仕入れも図り、町内企業にも依頼する。「特産品開発補助制度」も利用してほしい。

農業支援策を拡充し、「農業者等支援補助一覧」に加え、利用しやすいような取組は

渡邊 「地域奨励作物支援事業」の対象作物と補助を拡大し、価格保障と所得補償を組み合わせ、生産意欲の向上を図ることは。

町長 加工用のリンゴへの支援、保険の掛け金の支援等考えたい。

渡邊 「認定農家」の育成と合わせて、ヤル気のある農家を対象に「奨励農家制度」を創設し、農業生産資材、種代、農機具購入補助、ハウス栽培補助など考えられないか。

町長 支援の形もう少し研究したい。

渡邊 リンゴ農家支援策として高所作業車の導入、12

キロコンテナの普及を推進したらどうか。

町長 それも含めて研究する。

気候変動による、温暖化、自然災害の頻発、生育障害等への対策は

渡邊 品種、品目の栽培や対策、品種の改良なども研究、普及していくことには。

産業観光課長 JA等とも相談していく。しなのリッパ、ワイン用ブドウ(シャインマスカット) 苗木も補助していく。



▲はしごに替え高所作業車での剪定作業

外注基準の方針の住民開示を

町長ガイドラインを作成し、公表を原則

英国りんごフェア
りんごスイーツフェア

瀧野 来店者や協力店舗の評価を反映して改善すべき。今後の展望は。

産業観光課長 町民や他団体の協力を得てイベントに深みを出していく。

瀧野 町内循環、相乗効果を考え、店舗と農家を繋ぐ取組を。

産業観光課長 原点に立ち戻り考えていく。

瀧野 企画課主催の「スイーツコンクール」はコン



瀧野 良枝議員

セプトが類似。何を差別化したのか。

企画課長 都市部のパティシエにりんごを売り込み、需要拡大につなげる。

瀧野 町内でも全国で事業展開をしている個人や企業、インターネット発信で影響力の強い人もいる。住民の発信力を生かすことについて町長の考えは。

町長 お金もかからないPR方法で必要性を感じている。

りんご並木フェスタ
りんごの里まつり

瀧野 アンケートの項目は来場目的のみ。評価項目を入れるべき。高額投資に感じるが、最終目的は。

産業観光課長 来場人数だけでなく、町の活性化や農業振興をどう達成したかを

考えていく。

あじさいプロジェクト
花まつり

瀧野 期間中の町内施設での消費を増加させる取組は。産業観光課長 花見のバスツアーのバックを販売し、昨年は133名参加。

アイママフェスタ

瀧野 来場者数は中間指標であるべき。最終目的は。

教育次長 特に子育て中の女性の起業や、働く場の確保。ワークセンター利用者や子育て応援会議の意見を聞きながら検討していく。

瀧野 商工会等の協力を得て、プチ事業チャレンジを開催するのはどうか。企業PRのアイデアを売り込んだり、商品の共同開発など

発展性があると考えるが、町長の考えは。
町長 エリアを限定しての起業発表会も非常に面白いと思う。

2月16日中日新聞
掲載内容への見解を

瀧野 「求人サイトを通じて、現金支給を条件に移住相談会の参加者が動員され、下請業者が自治体の希望人数を聞き調整した」と報道されたが、事実は。

企画課長 報道された8月26日の相談会については、実際には地域おこし協力隊の採用説明会。町からは希望人数を伝えたという事実は全くない。

外注基準への考えは

瀧野 コンサルタント丸投げではないかという印象を持つている住民も少なからずいる。外注に出す前に①業務改善を行い、スリム化を図る②職員のノウハウとして蓄積すべき事業に対し

ては研修費用をかけても自前でやる③その上で効率性・効果性を考慮して外注

の必要があればその方針を住民に分かりやすく公表するべき。

町長 自前で出来れば自前でやるのが筋。職員育成していくのがベターであれば、そういう方法も検討する。コンサルタントばかりに頼らず、何を外注にするのかというガイドライン的なものを内部で作成し、なるべく公表することを原則としていく。

| イベント名 | 経費総額(うち一般財源) |
|-----------------------|-------------------|
| 英国りんごフェア | 629,000円 (100%) |
| りんごスイーツフェア | 467,000円 (100%) |
| いづなりりんご並木フェスタ | 1,142,000円 (50%) |
| りんごの里まつり (2018) | 6,887,000円 (50%) |
| あじさいプロジェクト | 1,065,000円 (100%) |
| 花まつり | 950,078円 (100%) |
| アイママフェスタ (2017-2019) | 5,940,000円 (50%) |
| 魅力発掘・体験プログラム開発 (2018) | 8,500,000円 (25%) |

▲2019年度各事業の経費一覧

議会だより第57号 (12月定例会)

モニターアンケートにお答えします

意見書の具体的な内容は

Q 「地域の実情を十分に踏まえた地域医療構想の推進を求める意見書」を可決、関係機関に送付とあるが、具体的な内容、関係機関とは？

A 国の地域医療構想に関するワーキンググループが公表した「再編・統合が必要な医療機関」の中に町立飯綱病院が含まれていたことを受け、これまでの経営改革や医師確保の取組や成果などが評価されておらず、地方自治体の医療施策の混乱が懸念されるため、飯綱町議会として「国において誰もが住み慣れた土地で安心して医療サービスが受けられる社会の実現」のため、国と地方の協議の場を積極的に設けることを要請したものです。

提出先は、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣宛です。

テーマ別の検索を

Q 議事録を内容別に検索できるようにしてほしい。テーマ別に、いつの議会で誰が取り上げているということが調べられると助かります。議員や議会がもっと身近に感じられるのではないのでしょうか。

A 現在、議会事務局では議案別に整理しています。内容別で誰もが検索できるものとなると、システムの構築やデータの保存、それに係る費用が必要になるため、今後検討してまいります。

転入者の声を載せて欲しい

Q 町外から転入された方のご意見を載せていただきたいと思います。飯綱町のどこが良くて我が町を転入先に選ばれたのか、これからも載せていただきたいと思います。人口減少対策に何か役立つのでは。

A 「新しい町づくりへ 私の提案」のコーナーでは幅広い層の皆さんからのご意見をいただくようにしておりますが、ご提案いただきましたように転入された方も含め、多くの方からのご意見を掲載できるよう、今後様々な方法を検討してまいります。



←こちらからホームページへ

町議会のホームページに議員の電話番号を掲載しました。

新しい町づくりへ 私の提案

第18回

“Kids gotta move! 子供は体を動かさなくちゃ!”



エヴァン ルビンさん
(上赤塩)

東京から長野に移住してきて、今年で8年目です。途中で海外転勤などもありましたが、ここ飯綱町で妻と4人の子供達と暮らすことができてとても嬉しいです。やっぱり飯綱町が好きです。

僕が飯綱町に提案したいのは、「もっと子供が集まれる場所をつくらう!子供が体を動かせる機会と場所を提供しよう!」それも、子供が歩きや自転車で行ける範囲内です」ということです。

飯綱町には沢山のスポーツクラブがありとても良いことだと思いますが、「練習や訓練」ではなく「ただ子供たちが群れて遊べる場所」がもっと必要です。

人の手が入らなくて荒れている山にBMX(マウンテンバイク)、ストライダー(幼児に大人気の自転車)、コースを作るなど、1年を通して自然&アウトドアアクティビティが楽しめる飯綱町。魅力的な移住先としてアピールできると思います。無いものねだりじゃなく、あるものをフルに生かして、楽しい町を作っていきましょー!

古きを活かすまちづくり



松本 あゆみさん
(飯綱町地域おこし協力隊)

初めて飯綱町を訪れ牟礼駅を利用したとき、手動のドア、石油ストーブのにおい、有人改札、どこか懐かしい雰囲気を感じました。せっかく風情のある駅があるのに駅前立ち寄り寄れる場所がほとんどなく、車がないと観光できないことを残念に思いました。飯綱町の魅力の一つは市街地へのアクセスの良さです。長野駅から25分と交通の便が良い場所にあるにも関わらず鉄道の利用促進が図られていないと感じます。長野市街地から標高が上がるにつれ変わっていく景色や原風景を愉しめる長野一牟礼間のローカル線は観光の一つとして考えられるのではないのでしょうか。車中心の生活でも北の線に乗りたくなり、あえて電車を利用することもしばしばあります。鉄道と観光が連携して駅、その周辺の活性化を図ることで新しい観光客の誘致に繋がると思っています。鉄道の利用促進と歴史的資源を活かした駅周辺の町づくりを提案します。

楽しくない所に人など来ない



大川 直男さん
(上赤塩)

大勢の人に関心を持ってもらえるような町になってほしい。自然が豊かで良い所だから人が来るわけではなく、外から見て面白そうだったり、来てみて楽しかったから「また来よう!」と思えるわけです。

それって、どこかをお手本にしたりすることで上手くいく事とも違うと思うし、自分のしていることを楽しみながらやって、外向きに発信して伝えていくだけで良いと思っております。

少しアンテナを高くして周りを見渡してみると、町内にも楽しいコトをしている人は沢山居ますし、場所も新しいモノを作らなくても既存の勿体ない施設も沢山あると思います。意外と近くに様々なモノがあるのに「知らない飯綱町」が沢山あると思います。まずは自分も仕事や遊び、「ココでの生活を楽しく」で、行ってみたい町、住んでみたい町になるのではないかと思います。

新型コロナウイルス 対策本部

議会基本条例に基づいて設置

議会全員協議会

4月9日開催

大きな社会的問題となっている新型コロナウイルス感染症対策について、町民の不安も大きく、議員への問い合わせや要望も寄せられており、担当課、飯綱病院及び社会福祉協議会から現状と課題及び対応の説明を受け質疑を行った。

議会は、議会基本条例に基づいて、「新型コロナウイルス対策本部」を設置。

4月7日、国の非常事態宣言を受け、町は同日対策本部を設置し、第1回本部会議を行った。

感染防止のために、密閉空間、密集場所、密接場面という3密を避けることが重要で、全職員に徹底するよう指示。

町主催のイベント、行事及び施設の運営は、県の判断基準を準用し判断。

区、組などの行事については、4月15日開催予定の区長、組長会議でガイドラインを示す予定。

今年度予算には、新型コロナウイルス感染症対策費用は計上されていないことから、当面は予備費を充当する。

学校は13日、休校。

児童クラブは、前回の休校を参考に牟礼東と三水児童クラブの2箇所で行う。

社会福祉協議会においても4月6日感染症対策会議を設置し、対応している。

飯綱病院は発熱外来を設けた。事前に電話で予約となっている。

今後の状況の変化により、町の対応にも変更が生じますので、正確な情報の把握をお願いします。

58号表紙説明

在校生や来賓のいない縮小式典となりましたが、藤木拓道校長から新入生に向けて「大切なのは君が君として輝いていること。自信を持ち、挑戦者でいて欲しい」という力強いメッセージが送られました。



議会だよりモニター

生の声

19

移住からおかげさまで30数年



徳武 安紀子さん (東高原)

来村の第一印象は、人口の割に美男女、そして優秀な人が多いこと。さて現在は？残念ながらその優秀さが十二分に生かされているかは「？」。

原因を考えてみたら、過度な照れと親しさでは？と。

自分にも他人にも「ダメだありゃ」が口癖。まずけなす、めったにほめない。時代が進み他人との距離が変われば、この口癖は人を委縮させ、やる気を削ぐだけ。本来の優秀な力を発揮し、活躍できるように、まず前向きな人、がんばっている人を、ちゃんとほめよう！多少失敗があっても激励して応援しよう！この町の大切な人の宝の持ち腐れはもったいない！

このモニターになって議会報をちゃんと読んで、議員さん達が思ってたよりずっとがんばってくれていることがわかって良かった。アリガト。

6月定例会予定

6月1日～17日(17日間)

一般質問

3日(水)・4日(木)

常任委員会

8日(月)・9日(火)

編集後記

イベント自粛、東京オリンピック・パラリンピック2020の延期等、新型コロナウイルスの影響が大きいです。私たちが各自の責任ある行動が求められています。

春風よ、新型コロナウイルスを吹き飛ばせ。(信)

編集委員

| | | |
|-----|----|-----|
| 憲明 | 大川 | 憲明 |
| 信雄 | 石川 | 信雄 |
| 幸長 | 原田 | 幸長 |
| 和子 | 中島 | 和子 |
| 枝良 | 瀧野 | 枝良 |
| まゆみ | 伊藤 | まゆみ |
| 賀雄 | 渡邊 | 賀雄 |
| 人長 | | 人長 |
| 長員 | | 長員 |
| 員員 | | 員員 |
| 員員 | | 員員 |
| 行員 | | 行員 |
| 委員 | | 委員 |
| 副委員 | | 副委員 |
| 委員 | | 委員 |
| 委員 | | 委員 |
| 委員 | | 委員 |